

2021年2月1日

報道関係者各位

福岡市より下水処理場向けリン回収装置を初受注

当社グループである水 ing エンジニアリング株式会社（社長：池口学、本社：東京都港区）はこの度、福岡市より MAP（リン酸マグネシウムアンモニウム）回収装置の下水処理場向け第 1 号機を受注しました。

本工事は、福岡市の下水処理場である和白水処理センター（処理能力：52,700m³/日）内の MAP 回収装置の老朽化に伴う更新工事として、水 ing エンジニアリングの独自技術であるリフォスマスター汚泥 MAP 型*を納入するものです。

本技術は、2012 年（平成 24 年）に国土交通省国土技術政策総合研究所の委託研究「神戸市東灘処理場 栄養塩除去と資源再生・革新的技術実証事業（B-DASH プロジェクト）～KOBE ハーベスト（大収穫）プロジェクト～」として採択され、実証試験終了後も稼働し続けています。

水 ing グループは、今後もさまざまな技術や機器の提供で下水道事業の持続に貢献してまいります。

*リフォスマスター汚泥 MAP 型

消化汚泥を対象とした高効率・低コストでリン除去・回収を行うシステム。従来の MAP 法と比較して、リン回収量の増加、薬品添加量の削減、MAP 回収コストの低減などのメリットがある。回収した MAP は丸みを帯びて粒径が均一なため、再資源化が容易である。

【参考】

水 ing エンジニアリング WEB サイト

「リン除去・回収装置（リフォスマスター®シリーズ）」

<https://www.sec.swing-w.com/products/1.3.2.13.html>

「KOBE ハーベストプロジェクト（神戸市東灘処理場）」

<https://www.sec.swing-w.com/products/f5e45g0000006pa.html>

【事業概要】

事業名：和白水処理センター MAP 設備更新工事

発注者：福岡市

入札方式：制限付一般競争入札（総合評価方式）、設計・施工分離型

機器仕様：【原汚泥 PO₄P 濃度】250mg/ℓ 【目標 PO₄P 除去率】平均 90%以上

契約金額：4 億 1200 万円（税抜）

計画処理量：170m³/日

工事期間：2021 年 1 月 27 日～2022 年 3 月 23 日

施設所在地：福岡市東区塩浜 3-2500

お問合せ先 水ing株式会社 広報部 (Tel:03-6830-9075/E-mail : pr.news@swing-w.com)